

事業名：交通対策管理経費

企画課 企画係

政策	01 環境と調和する都市の構築								
施策	03 水とみどりの保全と創出活用								
基本事業	01 水とみどりの保全								
開始年度	平成22年度	終了年度	—	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金	

事務事業の目的と成果

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市民

手段（事務事業の内容、やり方）

野幌森林公園内の基線の入り口等に看板を設置し、一般車両の通行量の抑制を図るとともに、交通量調査を行う。

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

野幌森林公園内の基線への一般車両の交通量を減少させ、自然環境の保全を図る。

指標・事業費の推移

区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標1	人口	人	121,705	121,385	120,802	120,802
対象指標2						
活動指標1	交通量調査	回	2	2	2	1
活動指標2						
成果指標1	交通量（自動車）	台	184	199	140	—
成果指標2						
事業費(A)		千円	48	36	38	30
正職員人件費(B)		千円	1,204	1,202	1,172	1,174
総事業費(A+B)		千円	1,252	1,238	1,210	1,204

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	交通量調査（年2回）	交通量調査経費 38千円

事業を取り巻く環境変化
事業開始背景
事業を取り巻く環境変化

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）	
(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 妥当性が低い	理由 根拠 → 野幌森林公園内の良好な自然環境を維持・保全するためには妥当である。
(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？	
<input type="checkbox"/> 貢献度大きい <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度ふつう <input type="checkbox"/> 貢献度小さい <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業	理由 根拠 → 一般車両の通行量を抑制することにより、野幌森林公園内の自然環境が維持・保全されている。
(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 上がっている <input type="checkbox"/> どちらかといえば上がっている <input type="checkbox"/> 上がらない	理由 根拠 → 平成16年度に通行抑制看板を設置して以来、一般車両の通行量は減少し、取組みの成果があがっている。
(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？	
<input type="checkbox"/> 成果向上余地 大 <input type="checkbox"/> 成果向上余地 中 <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上余地 小・なし	理由 根拠 → 看板設置により、成果があがっているが、交通量をゼロにすることは難しい。
(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算+所要時間）を削減する方法はありますか？	
<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> なし	理由 根拠 → 必要最低限の費用のためコスト削減余地はない。